

0303 探究のゴールを見据えて進めよう！

1. 今後の見通し

3月3日	探究 ＊年度内最後の授業
春休み	やることリスト <input type="checkbox"/> 春休みの探究計画についての面談 ＊3月20日～24日の間に松村まで <input type="checkbox"/> 1年間の探究プロセスの振り返り ＊クラスルームを通じて提出 3月末締 <input type="checkbox"/> 追加調査・フィールドワークなど ＊4月から考察・分析を深められるように <input type="checkbox"/> 春休みの進捗報告スライド作成 ＊4月初回の授業でゼミをします

*参考 来年度の探究の見通しについて

回	日	授業計画
1	4/13	継続研究
2	4/20	継続研究
3	4/26	継続研究
4	5/11	継続研究
5	5/18	継続研究
6	5/25	継続研究
7	6/1	探究が完了次第→実践記録作成
8	6/8	探究が完了次第→実践記録作成
9	6/15	クロスセッション準備
10	6/22	☆成果発表会&クロスセッション
11	7/6	実践記録作成
12	7/13	クラス内ラウンドテーブル（実践記録の共

・週1コマになります

・5月考査、GWなどにより4、5月は3回ずつ程度

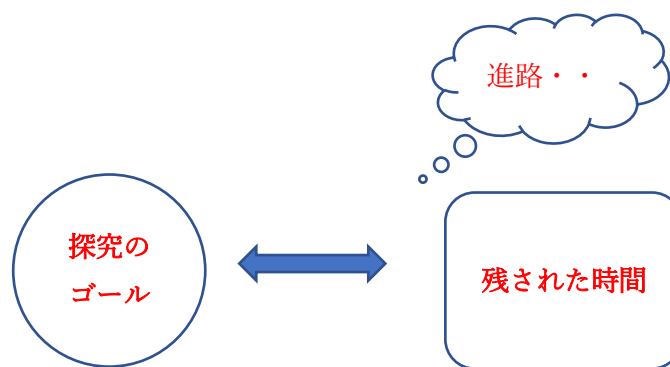
・6月中旬に1、3年生のクロスセッションを開催

・6月から実践記録の記述を開始

・まとめの会としてラウンドテーブルを開催予定

→授業内で外に出るのが難しくなります。

成果のまとめとして実践記録を書く時間をとるので
実質的に探究を進められるのは4・5月しかありません



2. 本日の内容

①各担当の先生と面談

内容)目指したい探究のゴール、春休みの計画について

②各自探究を進める

Tips :探究をさらに深め、皆さんにとって意味ある経験にするために…

SDGs アワードに参加しての気づき(～濱岸探究はなぜ評価されたのか?～)

- ・自慢型探究の発表は聞いていておもしろくない →なぜ? → 学びのプロセスが見えないから?
- ・考察する力が大事なのではないか?

→収集・整理したデータ、明らかになった事実を解釈する力、意味づける力、新しい結びつきを見出す力、新しい仮説を見出す力、新しい価値を創造する力 をつけることこそ人文社会科学系の探究では大事なのではないか?

今の若狭高校の課題

→聞いてきたこと、アンケートしたことをそのまま使っているだけにとどまる

あらかじめ言いたいこと、主張したいことがあってその裏付けとしてしか利用していないのでは?

つまり…**データ(質的・量的)と対話をし、解釈し、意味づける** というステップが抜けているのでは?

☆改めて…探究で大切にしたいこと

目に見えるわかりやすい成果も大事だけど…深く考察した経験が大切なのではないか!?

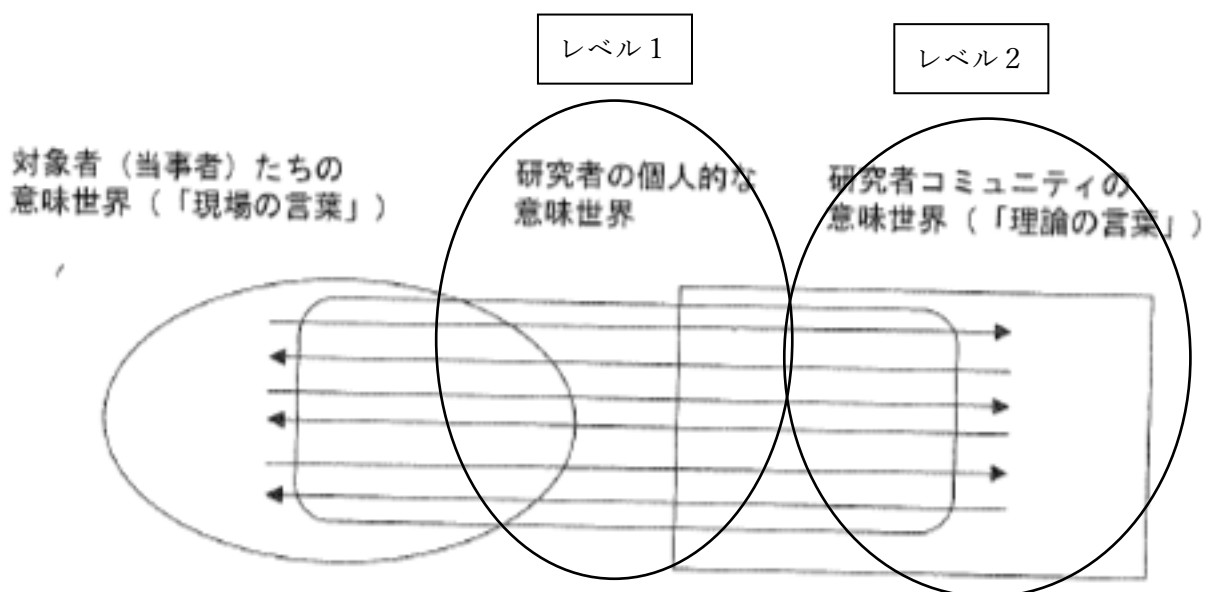


図 4.1 分厚い記述における 3つの意味世界の関係 (佐藤, 2008, p.28)